



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



新学期が始まり一週間が過ぎました。決して輝きを失わず！

－ Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

1学期が始まり一週間が過ぎました。子供達は目の輝きを失わず、今もキラキラと輝いているのでしょうか。先週の金曜日、1年生の給食が始まりました。子供達の大好きなカレーでした。お祝いのケーキも出されていました。給食センターの1年生への優しい心遣いです。1年生の教室を覗いてみました。みんな静かに給食を食べていました。静かに？不思議に思いませんか？でも、大分慣れてきた感じもありますね。そう「黙食」なのです。字の意味の通り、話をせず静かに黙って食べることです。保護者の皆様の給食の思い出はどのようなものでしょうか。友達といっぱいお話をしながら、食べられていたのではないのでしょうか。メニューについて、昨日のテレビ番組のこと、人気のアニメやドラマのこと等々、食事をしながらお話をしておられたのではないのでしょうか。恐らく今の給食の様子は、ご自身のご経験とはかなり違ったものだと思います。「黙食」という観点から見ていると、1年生の子供達はしっかりと約束を守って食べていました。賢いですね。こちらが声に出さず「おいしい？」って尋ねる訳ですが、マスクをしていますので口の動きも分からない訳です。でも、さすが賢い1年生です。そんな雰囲気を感じ取り、深く頷いてくれました。声は出せないのですが、思いは通じたようでした。給食と言えば、「**食べ物の好き嫌が多い子は、人の好き嫌いも強い**」ということを聞いたことがあります。保護者の皆様はどう思われますか。そんなことはない、その通り、さもありなん、どんな感じでしょうか。一度、じっくりと考えてみてください。統計的な結果はどうあれ、献立を見たときに、目の前の料理に、食事をするときに、「おいしくない」「まず～」「嫌～い」等、マイナスの言葉を発する子供がいる

こともまぎれもない事実です。不思議なことに食べる前にそんなことを言う場合があります。そうやってしまうのは、見た目で、香りで、今までに食べた経験がないからなのかもしれないですね。ただの素直な感情だと言ってしまうえばそうなのかもしれないですね。しかし、残念な思いになるのも事実です。それは、その料理が目の前に出てくるまでのことに思いがいかないのかもしれませんが。確かに口に合わない、見た目が美味しそうではないかもしれませんが。でも、この料理が目の前に出て来るまでに、どれぐらいの人の手が入り、加わっているのでしょうか。確かにお金を払っているから、見合うだけのものでないといけないといった考え方がない訳ではないと思います。でも、そのようなことよりも、**食事一つとってみても、そんなところまで思いが至り、自分が食事がいただけることに感謝することができる、そんな子供達はとても素敵だと思いますか。**きっと、「食べ物の好き嫌が多い子は、人の好き嫌いも強い」とは、そんな思いや意味を含んでいるのかなと思ったりします。

さあ、新学期が始まって一週間、気持ちも張り詰め、緊張していたことだと思います。この土日は、ゆっくりと休むことができましたか。元気の源は、いたって単純です。「**いっぱい食べて、いっぱい遊んで、いっぱい勉強して、いっぱい話しをして、いっぱい寝ること**」です。子供達は生来、元気なものです。周りの人にキラキラした笑顔を届け、エネルギーに溢れています。そんな子供達の姿を今週も見たいと願っています。

新型コロナウイルス感染症については、まだまだ予断を許さず、心配な状況です。今後も気を緩めず、感染対策を継続し、徹底して、児童がきちんと行っていけるよう指導を続けたいと考えています。保護者の皆様にも引き続き、児童の朝の検温、体調管理等、感染症対策について、ご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と相互に連携し、「**明日も行きたい！学びたい！学校**」を目指し、教育活動を進め、共に歩んでいきます。